

## 7. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2016年度	2017年度
基礎利益 A	472,343	546,701
キャピタル収益	21,635	36,249
金銭の信託運用益	—	—
売買目的有価証券運用益	—	—
有価証券売却益	21,635	25,175
金融派生商品収益	—	—
為替差益	—	—
その他キャピタル収益	—	11,074
キャピタル費用	134,641	169,925
金銭の信託運用損	—	—
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	32,078	38,046
有価証券評価損	12,009	8,530
金融派生商品費用	90,154	113,851
為替差損	399	8,679
その他キャピタル費用	—	817
キャピタル損益 B	△113,006	△133,675
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	359,337	413,025
臨時収益	—	320
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	320
その他臨時収益	—	—
臨時費用	40,882	44,986
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	5,960	10,253
個別貸倒引当金繰入額	381	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	34,540	34,732
臨時損益 C	△40,882	△44,665
経常利益 A+B+C	318,455	368,360

（参考）その他項目の内訳

（単位：百万円）

	2016年度	2017年度
基礎利益	—	△10,233
金銭の信託運用損益のうち利息及び配当金等収入に該当する額	—	22
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	817
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	△11,074
その他キャピタル収益	—	11,074
外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額	—	11,074
その他キャピタル費用	—	817
マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額	—	817
その他臨時費用	34,540	34,732
保険業法施行規則第69条第5項に基づく責任準備金繰入額	34,540	34,732

（注）2017年度第2四半期（上半期）の開示から、マーケット・ヴァリュア・アジャストメントに係る解約返戻金額変動の影響額および外貨建て保険契約に係る市場為替レート変動の影響額に関して、経常利益の内訳の開示方法を変更しています。なお、この変更を2016年度に適用すると、2016年度の基礎利益は284百万円増加し、キャピタル損益は284百万円減少となります。